

もばら の 議会だより

第144号

令和2年5月15日

発行 茂原市議会報編集委員会

〒297-8511 茂原市道表1番地

電話 0475-20-1585

FAX 0475-20-1611

<http://www.city.mobara.chiba.jp/>



満開のチューリップと市庁舎

令和2年度一般会計予算など 25議案を可決

3月定例会

令和2年3月定例会は、2月19日から3月13日までの会期24日間で開催されました。

この定例会では、市長から令和2年度茂原市一般会計予算を初めとした予算関係10議案並びに茂原市防災行政無線戸別受信機分担金徴収条例の制定案、茂原市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定案、茂原市営住宅設置条例の一部を改正する条例の制定案など15議案の計25議案が提出され、慎重審議の結果、いずれも原案のとおり可決、承認されました。

また、令和2年度一般会計の予算審査を行うため、予算審査特別委員会が設置され、3月3日から4日にかけて審査が行われました。

主な内容

- P 2～P 5 一般質問
- P 5～P 6 議案の概要
- P 7 採決結果一覧
- P 8 議会報告会の概要

一般質問

3月定例会における一般質問は、2月26日、27日の2日間にわたり9名の議員により行われました。

平 ゆき子 議員

(日本共産党茂原市議員団)

○市民の負担軽減について

ゴミ袋代や水道料金の値下げ要求が多い中、特にゴミ袋に関して未だに広域組合で審議もされていない。市民の声に応えるために、全世帯、特に高齢者や障害者等でオムツ使用の家庭へゴミ袋を支給するなど、本市独自の負担軽減策を検討すべきと考えるが、市の考えは。

◎燃えるゴミ専用袋の値下げについて

については、市としては市民の経済的負担を少しでも軽減したいという思いがあるが、広域組合の構成町村との意思統一が図れず、未だ合意に至っていない。

今後も構成町村の合意が得られるよう努力していきたいと考えている。

なお、昨年10月の消費税増税を適用した場合、本来は値上げとなるが、価格を据え置

いたことにより、実質値下げとなっている。

全世帯対象のゴミ袋の配付は現在検討していないが、ゴミ袋の価格が高いことは課題として認識しているため、今後も値下げに向けて努力していきたいと考えている。



その他の質問事項

(平 ゆき子 議員)

- ・安心・安全に暮らせるまちづくりについて
- ・令和2年度予算編成について
- ・災害対策について

石毛 隆夫 議員

(公明党)

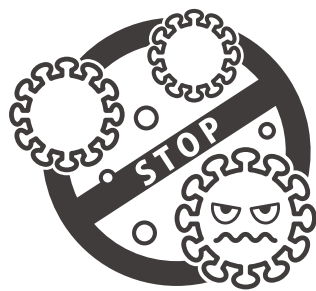
○市政運営について

災害対応に限らず、新型コロナウイルス感染症への対応など、今後どのような危機からも市民を守るため、あらゆる危機に一元的に対応する

「危機管理課」の創設が必要であると考えるが、市の見解を伺う。

危機管理課の創設については、防災対策課を名称変更し、防犯、感染症対策など、市民を守るための、あらゆる危機へ対応する業務を担うことが想定される。

現在、防災対策課では、防災と災害対応を行っており、また危機管理課の設置には更なる人員の増加が必要となることから、限られた職員数を効率的に配置するため、市全体の業務を総合的に考慮した中で研究していく。



その他の質問事項

(石毛 隆夫 議員)

- ・市政運営について
- ・予算編成について
- ・税制改正について

大柿 恵司 議員

(緑風会)

○働く場の確保及び企業誘致について

商業・工業・サービス業・農業・その他の就業の場について、10年前と比較した事業所数、就業者数の増減及び直近4年間の増減を伺う。また、これら就業の場を今後どのように増やしていくのか。さらには茂原長柄スマートIC周辺への企業誘致の考え、道の駅の取り組みについて伺う。

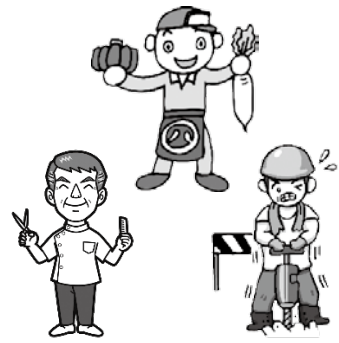
平成21年と28年の経済センサスを比較すると、事業所数については、サービス業を含む商業では269事業所が減少、工業では50事業所が減少している。就業者数については、サービス業を含む商業では1471人が減少、工業では3791人が減少している。また、農業については、平成17年と27年の農林業センサスを比較すると、農家数は405戸が減少している。

直近の統計として、平成24と28年の経済センサスを比較すると、事業所数については、サービス業を含む商業では93事業所が減少、工業では23事業所が減少している。就業者数については、サービス業を

含む商業では200人が減少、工業では1812人が減少している。また、農業については、平成22年と27年の農林業センサスを比較すると、農家数は207戸が減少している。

今後の取り組みとしては、商工業では市内の空き公共施設や千葉県宅地建物取引業協会との「不動産物件情報の共有に関する協定」に基づいた企業誘致をすることも、茂原商工会議所、金融機関との連携により、創業支援者へ支援をしていく。農業では、支援事業の情報を市のウェブサイトやパンフレットで発信するとともに、千葉県農業大学の生徒に本市での新規就農者の取り組み状況を説明するなど、新規就農者の確保に取り組んでいく。

また、茂原長柄スマートIC周辺の取り組みについて、今のところ新たな工業団地による企業誘致を行うことは考えていないが、道の駅のあり方について引き続き庁内委員会を開催して検討していきたいと考えている。



その他の質問事項

(大柿 恵司 議員)

- ・千葉もばらロケーションサービスについて
- ・インバウンド（外国人旅行客誘致）について
- ・水害の起きない茂原市づくりについて

小久保ともこ 議員

(公明党)

○新型コロナウイルス

感染症について

問市民の皆さまの安全と安心を確保する観点から、感染拡大防止に向け必要な対策を速やかに講じることが重要である。そこで、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する対策について本市の取り組み状況を伺う。

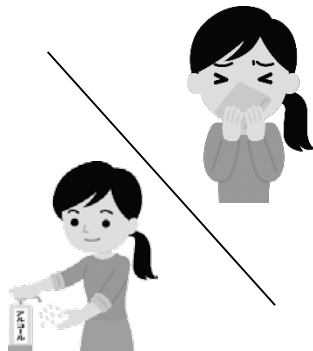
答新型コロナウイルス感染症対策としては、長生健康福祉センターと連携し、情報の収集や発信に努めるとともに、

市民に対し、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様の咳エチケットや手洗いの重要性について、市ウェブサイトにポスター掲示により周知を図っている。

また、市庁舎においても、新たに全ての出入口へのアルコール消毒液の設置やトイレに手洗い方法の掲示をするなど、感染症対策に努めている。

現状、国によれば「国内発生の早期である」との認識が示されており、患者が増加する局面を想定して対策を進めていくべきとの指摘もあることから、刻々と変化する状況を的確にとらえ、全庁的に情報を共有するとともに、市民への感染防止を強化するため、2月18日付けで「茂原市感染症対策本部」を設置したところである。

引き続き、国・県等との連携を強め、感染予防に取り組んでいく。



その他の質問事項

(小久保 ともこ 議員)

- ・精神障がい者への重度心身障がい者医療費助成について
- ・ひとり親家庭等医療費助成について
- ・マイナンバーカードについて

杉浦 康一 議員

(もばら会)

○市長の政治姿勢について

問市長は、今後4年間でどのような施策に重点的に取り組もうとしているのか。その理由も含め、具体的な内容を伺う。

答次の任期4年間ににおいては、「防災・減災のまちづくり」を第1の柱とし、以下「未来を担うひとづくり」「健やかな暮らしづくり」「産業振興による元気づくり」「間断なき行財政改革による財源づくり」の合計5つの柱に重点を置いて市政運営に取り組んでいきたいと考えている。

具体的には、「防災・減災のまちづくり」としては、県において二級河川内の竹木伐採や堆積土撤去を緊急的に実施しており、市としては、内水対策として早野排水機場の整備事業等に取り組んでいる

ところである。さらに中長期的には、県と連携し抜本的な治水対策を実施していく。

「未来を担うひとづくり」では、本納小学校の新校舎建設、教育環境の整備など、「健やかな暮らしづくり」では、市民体育館の大規模改修、各種健康診断など、「産業振興による元気づくり」では、空き公共施設を活用した企業誘致、ビジネスマッチングなど、「間断なき行財政改革による財源づくり」では、幼稚園・保育所の統合、再配置などといった事業に取り組んでいく。

これら5本の柱に重点を置くことで、未来につながる茂原市を創生していきたいと考えている。



その他の質問事項

(杉浦 康一 議員)

- ・一宮川の治水対策について
- ・赤目川の水害対策について

三橋 弘明 議員

(政明クラブ)

○本納小学校の本納中学校への移転について

問本納小学校の本納中学校敷地内への移転について、建設先は狭隘な場所であり、地盤も悪く水害の危険もある。また、小中一貫教育は授業時間の違い、学校行事、運動場、遊具、駐車場の確保など課題が山積している。課題を解決し住民合意の上で進めるべきと考えるが、市の見解は。

答本納小学校の移転に係る様々な課題について、水害の危険については、昨年10月25日の大雨被害では、周辺道路及び本納中学校敷地内の北側テニスコート付近で冠水はあったが、校舎等への冠水はなかったことを確認している。授業時間の違いや学校行事については、既に実践している学校ではノーチャイム制の導入や日課の工夫、小中の学校行事の調整や小中合同行事など工夫して効果を上げており問題は無いものと考えている。運動場、遊具、駐車場については、国の設置基準の3倍以上ある運動場(校庭)に今後遊具を設置し、北側校庭の空きスペースを利用し

て、駐車場を整備する予定で考えている。

本納小学校の移転については、小学校と中学校が同一敷地内で教育活動を行う諸課題について、両校の教職員と協議をするとともに、先進例である長南小中学校にも視察を行っている。

また、長南小中学校のように、中学校敷地内に小学校を移転して、小中一貫教育を行っている良い実践例が全国にはたくさんあるので、それを参考に魅力ある学校にしていきたいと考えている。



その他の質問事項

(二橋 弘明 議員)

- ・本納小の雇問題への対応について
- ・小中学校のエアコン工事の進捗について
- ・空調設計額が高額な理由について

山田 広宣 議員

(公明党)

○人生100年時代に向けた取り組みについて

「脆弱を意味するフレイルは、「健常状態」と「要介護状態」の中間状態を指す。健康寿命延伸のため、フレイル予防の必要性と取り組みを伺う。また、フレイル予防、認知症予防のため補聴器の購入費を補助すべきと考えるが、市の見解を伺う。

答フレイル状態にある人は、取り組み次第で様々な機能を取り戻せる可逆性の時期とされている。自分自身の日常のごく些細な衰えに少しでも早く気づき、改善に取り組むことで、健康な状態に戻れる可能性が大きくなる。積極的なフレイル予防は、これまでの研究により、健康寿命の延伸につながるかとされている。本市では、今年度より東京大学高齢社会総合研究機構と連携しながら、県内3市目としてフレイル予防プロジェクトをスタートし、フレイル予防講演会を開催したところである。現在はフレイル予防の中心となるフレイルサポーター養成に向け、準備を進めているところである。

また、フレイル予防や認知症予防については、現在様々な方法により事業実施していることから、現在のところ補聴器の購入費の助成は考えていない。今後も、もばら百歳体操などの通いの場で、いつまでも高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を送れるよう、様々なフレイル予防、認知症予防の活動に取り組んでいきたいと考えている。



その他の質問事項

(山田 広宣 議員)

- ・水害対策におけるハード対策について
- ・流域対策と田んぼダムについて

向後 研二 議員

(令和茂原)

○茂原市の災害について

二級河川一宮川及び一宮川水系に対する竹木伐採や法面

の堆積土砂の撤去等の取り組み状況と、完了時期、具体的な内容について伺う。また、現在作成中の洪水ハザードマップの進捗状況及び完成見込みについて伺う。
答県が管理する二級河川については、治水機能を最大限發揮できるように、河道内の竹木伐採や法面の堆積土砂の撤去を行っており、梅雨時期までの完了を目指し、現在作業が進められているところである。
現時点では、一宮川の第一調節池下流の東橋から準用河川鹿島川合流点までの区間、阿久川については一宮川合流点付近から獅子吼橋までの区間、豊田川については一宮川合流点から郡界橋までの区間、鶴枝川については一宮川合流点から永吉眼科付近までの区間を実施している。
洪水ハザードマップについては、千葉県が示す一宮川と南白亀川の新しい洪水浸水想定区域を載せる予定であった。

しかしながら、洪水浸水想定区域の公表が12月末になったことと、10月25日の大雨による浸水の状況を追加することにより、今年度中の作成は難しい状況のため、完成は令和2年4月末を予定している。
現在、浸水想定区域や浸水履歴から避難所の見直しを行っているが、今後、日頃からの備え、情報の入手方法及び避難時の注意点等、内容を充実させて作成していく。
○水害対策について
7年前に当時の台風26号並みの浸水被害に対する軽減策が示されたが、その実施の現状を伺う。また、温室効果ガ



その他の質問事項

(向後 研二 議員)

- ・次期総合計画について
- ・広報について
- ・市民体育館について

飯尾 暁 議員

(日本共産党茂原市議員)

○水害対策について

7年前に当時の台風26号並みの浸水被害に対する軽減策が示されたが、その実施の現状を伺う。また、温室効果ガ

ス削減目標などに関して、茂原市地球温暖化対策実行計画では、どのような具体化されているのか。また、その成果を合わせて伺う。

答平成25年10月の台風26号による浸水被害の対策として、国の100mm/h安心プランの登録を受け、河川と下水道のハード対策、流域内の流出抑制対策や危険情報周知等のソフト対策を計画したところである。

本プランについては、平成26年度から概ね10年間で各対策を完了させ、平成25年10月の台風26号と同規模の降雨に対し、茂原市街地の浸水被害の軽減を図る取り組みを進めているところである。

また、「第二次茂原市地球温暖化対策実行計画」は、公共施設を対象としており、市内の産業、家庭など分野別の目標としたものではない。

2017年度を基準年度とし、2030年度までに温室効果ガス排出量の35・5%削減を図ろうとするものであり、公共施設の取り組みを周知することにより、市民や事業所等による温室効果ガス削減に向けた取り組みの促進につながるものと考えている。

今年度実施した内容には、空調設備の高効率化、照明のLED化などがあり、ある程度の成果は挙げられているものと考えているが、点検・評価については今後実施していく。



その他の質問事項
(飯尾 暁議員)
・学校再編について(問題点とその認識、対応について)

議案の概要

予算関係

◎令和元年度茂原市一般会計補正予算(第8号)

〔内容〕歳入歳出予算の総額に8億4567万8千円を追加し、その総額を349億699万9千円とするもの

す。主な内容は、生活保護費等返還金の増、長生郡市広域市町村圏組合清掃事業負担金の増、小中学校管理補修費の増、施設設備維持管理費の増、一般職人件費の減、内水対策関連事業の減、中学校施設整備事業の減等により、増額補正するものです。

◎令和元年度茂原市特別会計 国民健康保険事業費補正予算(第2号)

〔内容〕歳入歳出予算の総額から863万6千円を減額し、その総額を100億2877万5千円とするものです。主な内容は、国民健康保険事務費の増、出産育児一時金の減等により、減額補正するものです。

◎令和元年度茂原市特別会計 後期高齢者医療事業費補正予算(第2号)

〔内容〕歳入歳出予算の総額から2201万1千円を減額し、その総額を11億6285万9千円とするものです。内容は、後期高齢者医療広域連合納付金の減により、減額補正するものです。

令和2年度予算の概要

(単位：千円、%)

区分		令和2年度 ①	令和元年度 ②	増減額 ③ ①-②	増減率③/②
一般会計		32,764,000	30,051,395	2,712,605	9.0
特別会計	国民健康保険事業費	9,961,140	9,697,499	263,641	2.7
	農業集落排水事業費	410,819	401,982	8,837	2.2
	駐車場事業費	77,218	77,335	▲117	▲0.2
	介護保険事業費	7,830,860	7,645,523	185,337	2.4
	後期高齢者医療事業費	1,311,699	1,183,270	128,429	10.9
	小計	19,591,736	19,005,609	586,127	3.1
合計	52,355,736	49,057,004	3,298,732	6.7	

区分		令和2年度 ①	令和元年度 ②	増減額 ③ ①-②	増減率③/②	
公営企業会計	下水道事業会計					
	収益的収支	収入	1,407,194	1,346,966	60,228	4.5
		支出	1,316,903	1,264,359	52,544	4.2
	資本的収支	収入	1,473,627	1,013,239	460,388	45.4
支出		1,986,088	1,502,811	483,277	32.2	

条 例 関 係

◎茂原市防災行政無線戸別受信機分担金徴収条例の制定について

【内容】 防災行政無線戸別受信機の貸与にあたり、分担金を徴収することに関し必要な事項を定めるため、条例を制定するものです。

◎茂原市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【内容】 自転車駐車場の管理の適正化を図るため、所要の改正をするものです。

◎茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

【内容】 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の一部を改正する法律の施行により、所要の改正をするものです。

◎茂原市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について

【内容】 行政財産の負担の公平性を確保し、受益者負担とするため、業としての映画、ドラマ、コマーションメッセー

ジ及び写真等の撮影にかかわる使用に係る使用料に関し必要な事項を定めるものです。

◎茂原市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について

【内容】 二宮小学校と緑ヶ丘小学校を統合することに伴い、所要の改正をするものです。

◎茂原市重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【内容】 重度の精神障害者を助成対象に加えるとともに、地方税法の改正にも迅速かつ柔軟に対応するため、所要の改正をするものです。

◎茂原市児童遊園設置条例の一部を改正する条例の制定について

【内容】 地元の要望により児童遊園1か所を廃止するものです。

◎茂原市道路の構造に関する技術的基準を定める条例の一部を改正する条例の制定につ

い て

【内容】 道路構造令の一部改正に伴い、所要の改正をするものです。

◎茂原市営住宅設置条例の一部を改正する条例の制定について

【内容】 吉井住宅を耐用年数経過により用途廃止するため、所要の改正をするものです。

◎茂原市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について

【内容】 民法及び公営住宅法の一部改正に伴い、所要の改正をするものです。

◎茂原市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【内容】 地方自治法の改正に伴い条すれが生じるため、所要の改正をするものです。

そ の 他

◎専決処分の承認を求めることについて(報告第1号)

【内容】 災害復旧工事を最優先に執行したことから、処理場長寿命化工事の予算不足に

対応するため、下水道事業会計に係る補正予算について、急施を要するものとして行った専決処分の承認を求めるものです。

◎契約の締結について

【内容】 茂原市民体育館改修工事について、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。

◎茂原市道路線の認定について

【内容】 市民の一般交通の利便性を向上させるため、8路線の市道認定をするものです。

◎損害賠償額の決定及び和解について

【内容】 車両の損傷に係る修理費用等について、相手方が示談に応じたことから、損害賠償額を決定し、和解しようとするものです。

特別委員会を設置

令和2年度一般会計の予算審査を行う予算審査特別委員会が2月28日に設置され、その審査が3月3日から4日に

かけて行われました。

令和2年度一般会計
予算審査
特別委員会委員

委員長	金坂道人
副委員長	小久保ともこ
委員	石毛隆夫
	岡沢与志隆
	大柿恵司
	平ゆき子
	向後研二
	前田正志
	三橋弘明
	常泉健一
	市原健二



令和2年3月定例会 議員別表決結果一覧

Table with columns for 議員名等 (議員: 飯尾 暁, 石毛 隆夫, 岡沢 与志隆, 大柿 恵司, 平 ゆき子, 向後 研二, 杉浦 康一, はつたに 幸一, 小久保 ともこ, 田畑 毅, 山田 広宣, 前田 正志, 金坂 道人, 中山 和夫, 山田 きよし, 鈴木 敏文, ますだ よしお, 三橋 弘明, 竹本 正明, 常泉 健一, 市原 健二) and rows for 議案名等 (報告, 議案, 陳情) with 審議結果 (承認, 可決, 否決, 不採択) and 賛成/反対/退席 counts.

※表の見方 ○：賛成 ×：反対 退：退席
※議長は表決に参加しないため、空欄になっています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6月定例会では、一般質問を60分から45分へ短縮することや、傍聴席の間隔の確保、手指の消毒、マスクの着用など対策を講じますが、傍聴はできる限り控えていただき、茂原市議会ウェブページからインターネット中継にてご視聴くださるようお願いいたします。

本議会を傍聴する方へお願い

Table with columns for 月日 (18日(木), 12日(金), 11日(木), 10日(水), 6月3日(水)) and 会議内容 (議案等の総括審議, 議案質疑後委員会付託, 一般質問, 一般質問, 一般質問, 6月3日(水) 議案の上程説明, 請願・陳情の上程後委員会付託, 会議録署名議員の指名, 会期の決定).

次回の定例会は 6月3日(水)から 開催されます

第四回議会報告会を開催しました

2月9日(日)に、第四回議会報告会を市役所市民室にて開催しました。この議会報告会は、市民の皆様にはわかりやすく、より開かれた議会を目指して、平成28年4月より施行されました茂原市議会基本条例で、年に一回以上開催するように定められています。

今回の報告会は市議会議員21名全員が準備や運営、発表に携わり、当日は48名の方にご参加いただきました。報告後の意見交換でいただきました数多くのご意見・ご要望等は、今後の議会活動に反映させていただきます。



【当日の日程】

- 一 開会のことば
前田 正志 副議長
 - 二 議長挨拶
ますだ よしお 議長
 - 三 趣旨説明
田畑 毅 議運委員長
 - 四 各委員会の報告
○常任委員会の審議について
・総務委員会
小久保 ともこ 委員長
・教育福祉委員会
向後 研二 委員長
・建設経済委員会
山田 広宣 委員長
○特別委員会の審議について
・市民会館建設特別委員会
岡沢 与志隆 委員長
・総合計画特別委員会
中山 和夫 委員長
・水害対策特別委員会
常泉 健一 委員長
 - 五 意見交換
 - 六 閉会のことば
前田 正志 副議長
- 詳しい内容は市議会ウェブページに掲載しています。また、ご希望により議会事務局で報告書を閲覧することができます。

会場参加者からの主なご意見・ご要望・ご質問

○意見・要望

- ・水害対策に議会でも積極的に取り組んでほしい。
- ・子どもたちの安全のため、保育所の耐震診断、耐震確保の予算を優先的に確保してほしい。
- ・議会報告会の内容を市のウェブサイトに掲載してほしい。

○質問

- Q 水害について、梅雨時期前までにどのような対策を行うのか。
- A 千葉県において、梅雨の時期までに一宮川、豊田川、阿久川、鶴枝川の竹木の伐採、土砂の撤去を行っている。

Q 今後、人口減少が大きな問題となるが市議会としての見解は？

A 生産人口の減少により、税収が減少し、投資的経費にお金が回らなくなる恐れがある。次期総合計画作成時、人口減少についてしっかりと議論していく必要がある。

アンケートに寄せられたご意見・ご要望等

○議会報告会について

- ・参加者からの意見はひとり1項目とせず自由に意見交換させてほしい。
- ・今回は個人的な見解に終始することのない、有意義な報告会だった。
- ・参加することで市の行政等について興味を持つことができた。
- ・意見交換が参加者の要望や質問ばかりで、意見交換とは言えない。

○各委員会報告について

- ・本会議を傍聴しているような硬い雰囲気だった。
- ・わかりやすく話していただき良かった。資料が全委員会分あると良い。
- その他の主な要望等
- ・調整池を公園などにするこ
- とで有効活用してほしい。

いただきましたご意見・ご要望については、今後の報告会の開催について検討する際に、どのように対応していくか協議していきます。

アンケートの結果 (回答者30名)

